



岸宏一先生に感謝する会 盛大に開催

11月6日、改善センターにおいて、前参議院議員「岸宏一先生」に感謝する会が開催されました。岸先生は「今こうしていただけるのは金山町があってこそ。町民の皆さんの圧倒的なご支持のおかげで、確固たる勇気と自信を持って前に進んで来られた。『意欲あるところに道あり』の信念のもと、これからも金山に恩返しをしていきたい」とごあいさつ。町民への感謝と郷土への愛情であふれるごあいさつに、出席した250名を超える町民の皆さんも思わず笑顔で聞き入っていました。今後は町政策顧問として、岸先生には町づくりへのアドバイスをいただきます。

郷土愛あふれるごあいさつをされる岸宏一先生

第7回金山杉サミット 『金山杉って良いですね』

11月19日、20日の2日間、金山杉サミットが開催されました。金山杉住宅をつくる会（阿部利広会長）が主催し7回目となる今回は、「木の家の住まい方」がテーマ。初日は、芝浦工業大学名誉教授の三井所清典氏を講師に迎え、「和の建築」を演題にした基調講演があり、町内外から54名が参加しました。事例発表では、女性目線の住宅づくりについて貴重な経験談が紹介されました。2日目は、モデル住宅を見学。岡山県から参加した男性は「官民一体となって進める政策に感心した。金山の景観づくりと木造住宅の良さはぜひ全国にもっと広めてほしい」と感想を述べました。



女性ならではの経験談を語る発表者の皆さん

中田を彩るいきものたち ふるさと壁画除幕式

11月13日、下中田地内において、中田ふるさと壁画除幕式が行われ、地域の子供達など約50名が中田地域の新たな宝物を一目見ようと集まりました。ふるさと壁画はこれが7作品目。本作品は東北芸術工科大学で日本画を学ぶ7名の学生が、教員や地域の子供達と協力しながら、約1カ月の期間で制作しました。タイトルは『中田を彩るいきものたち』。「金山で感じ取った風景や空気を生き物中心に表現した」という学生達は、実は全員が県外出身。指導にあたる末永教授は「異邦の者だからこそ気づいた金山の良さをこの絵から感じてほしい」と話していました。



制作者である東北芸工大の学生の皆さん

J A金山ほか 町へカーブミラー寄贈

10月27日、J A金山並びにJ A共済連山形から、町にカーブミラー4基を寄贈いただきました。これは交通事故対策事業の一環として、J A金山とJ A共済連山形が合同で昭和48年から実施しており、平成7年からは毎年寄贈いただいています。今まで寄贈いただいた合計177基が町内の各地で、私たちの交通安全と事故防止のために役立っています。ありがとうございました。



左右両方向を確認できるよう設置したミラー（山崎地内）

まちのわだい

四季奏でる切手 金山町フレーム切手販売中

県内北部地域の郵便局で、『金山町フレーム切手』を1,000セット限定で販売中です。価格は10枚組（82円切手）で1,300円（税込）、切手はどれも町内各地の風景写真をもとにしています。金山郵便局の高橋局長は「町のPRになるものが作れないかと考案した。ぜひ町外へのお土産としてもご活用いただきたい」と話していました。お問い合わせは金山郵便局（☎52-2300）までお願いします。



金山郵便局でも好評発売中の金山町フレーム切手

スポーツ鬼ごっこ大会初開催 連戦熱戦

11月19日、金山中体育館で第1回スポーツ鬼ごっこ大会が開催されました。町内外から13チームが参戦し、各試合とも熱戦が繰り広げられました。これは昨年度からスポーツ推進員を中心として普及に取り組み、金山健康ふれあいスポーツクラブが主催したものです。決勝戦では、わらすこサッカー（金山町）とMJSTAチーム（最上町）が対戦。チームワークで上回ったわらすこサッカーが接戦を制し頂点に立ちました。キャプテンの須藤権斗くん（金山小6年）は「優勝できて嬉しい。スポーツ鬼ごっこはみんなで協力しながらプレーできるのが楽しい」とプレーしたからこそわかる魅力を語ってくれました。



決勝戦の相手にもチームプレーで得点を重ねるわらすこサッカー

これからも長生きを 羽場地区長寿を祝う会

10月16日、羽場地区公民館で「第12回長寿を祝う会」が開催されました。主催は地区のボランティアグループ。12年目を迎える今年は、羽場地区在住の78歳以上の方、51名中28名が出席し、ひとりひとりが主役の祝宴を楽しみました。会では花笠踊りや舞踊など、様々なアトラクションが披露されました。中でも大きな盛り上がりを見せたのは、主催者考案の『ボケない小唄』。舌がもつれそうになる歌詞を童謡のメロディーにあわせて出席者全員で合唱しました。工夫を凝らした祝宴に、出席者は口を揃えて「来年が今から楽しみだ」とほころんでいました。



全員でボケない小唄を合唱し、盛り上がる会場

栄養・食生活改善事業 2名に知事感謝状

10月19日、山形県庁で行われた健康づくり・栄養改善関係功労者知事感謝状贈呈式において、金山町食生活改善推進協議会の伊藤静子さん（三枝）、丹千佳子さん（内町）が知事感謝状を受賞しました。おふたりとも栄養、食生活改善事業での受賞。郷土料理の普及活動として冊子の作成や、地産地消を目的とした金山メニューの開発など、長年のご功績がたたえられての受賞となりました。おめでとうございます。



知事感謝状を受賞した（左から）丹さん、伊藤さん